

2025年度

東京都立大学大学院
人文科学研究科
博士前期課程

学生募集要項

9月入試

2月入試

東京都立大学大学院
人文科学研究科
博士前期課程

外国人特別学生(留学生)募集要項

9月入試

2月入試

本研究科に関する事務は以下において取り扱います。

東京都立大学管理部文系学務課人文社会学部教務係

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

(指定郵便番号)

TEL 042-677-1111(代表) 内線1121

東京都立大学大学院人文科学研究科

<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>

ご 注 意

自然災害等の発生により募集内容、日程等の変更や中止を余儀なくされる場合があります。

変更内容につきましては、随時、人文科学研究科ウェブサイトでお知らせしますので、ご注意願います。

<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>

目 次

アドミッションポリシー	1
I 一般学生募集要項	3
9月入試	10
2月入試	13
II 外国人特別学生（留学生）募集要項	16
9月入試	23
2月入試	26
III 入学料及び授業料等について	29
IV 長期履修制度について	30
V 個人情報の取扱いについて	31
VI 人文科学研究科専攻別教員及び研究分野一覧	32
綴じ込み 添付 1	研究計画書
添付 2	入学志願票・写真票・机上票・受験票
添付 3	受験者個人調査票
添付 4	外国人特別学生（留学生）入学志願票・写真票・机上票・受験票
添付 5	外国人特別学生（留学生）受験者個人調査票
添付 6	入学考查料振込（支払）証明書類 貼付台紙
	封筒（角形 2 号・・・出願書類提出用）
	封筒（長形 3 号・・・受験票返送用）

人文科学研究科 アドミッションポリシー（抜粋）

人文科学研究科は、広い視野に立って人文・社会諸科学の知見をひろげ、専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する職業などに必要な力を養うことを目的としています。みずから選択した人文・社会諸科学の専門分野における研究のために必要な能力を有し、その専門分野の諸問題に対して強い関心と旺盛な研究意欲をもっている人、自分の専門分野だけに閉じこもらず、人間や社会に対して広い視野を持とうと努力する人を求めます。そして将来、この課程での研究の成果や経験をいかして、研究者や高度専門職業人をめざす人を求めます。

社会行動学専攻

【博士前期課程】

1 理念

社会行動学専攻博士前期課程は、社会学・社会人類学・社会福祉学の各分野における高度な専門的研究を行うために必要な理論・学説および方法論における研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを目的としています。

2 求める学生像

- (1) 社会学、社会人類学、社会福祉学の各専門分野の諸問題に対して、強い関心と旺盛な研究意欲をもっている人
- (2) 将来、この課程での研究の成果や経験をいかして、研究者や高度専門職業人をめざす人

3 入学者に求める能力

- (1) 大学卒業生としての十分な基礎学力
- (2) みずから選択した専門分野における研究のために必要な能力
- (3) 専門分野及び関連分野の諸問題に対する強い関心と旺盛な研究意欲

人間科学専攻

【博士前期課程】

1 理念

人間科学専攻博士前期課程は、広い視野に立って人文・社会諸科学の精深な知識を授け、心理学・臨床心理学・教育学・言語科学・日本語教育学の各分野における研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を養うことを目的としています。

2 求める学生像

- (1) 心理学、臨床心理学、教育学、言語科学、日本語教育学の各専門分野の諸問題に対して、強い関心と旺盛な研究意欲をもっている人
- (2) 将来、この課程での研究の成果や経験をいかして、研究者や高度専門職業人をめざす人

3 入学者に求める能力

- (1) 大学卒業生としての十分な基礎学力
- (2) みずから選択した専門分野における研究のために必要な能力
- (3) 専門分野及び関連分野の諸問題に対する強い関心と旺盛な研究意欲

文化基礎論専攻

【博士前期課程】

1 理念

文化基礎論専攻博士前期課程は、広い視野に立って人文・社会諸科学の基礎となる多様な知識を授け、哲学（哲学・西洋古典学）、歴史学・考古学、表象文化論の各分野における研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要とされる能力を養うことを目的としています。

2 求める学生像

- (1) 哲学（哲学・西洋古典学）、歴史学・考古学、表象文化論の各専門分野の諸問題に対して、強い関心と旺盛な研究意欲をもっている人
- (2) 将来、この課程での研究の成果や経験をいかして、研究者や高度専門職業人をめざす人

3 入学者に求める能力

- (1) 大学卒業生としての十分な基礎学力
- (2) みずから選択した専門分野における研究のために必要な能力
- (3) 専門分野及び関連分野の諸問題に対する強い関心と旺盛な研究意欲

文化関係論専攻

【博士前期課程】

1 理念

文化関係論専攻博士前期課程は、広い視野に立って人文・社会諸科学の多様な知識を授け、日本および海外諸地域の言語、文学、文化一般に関する研究能力、または高度の専門性を要する職業等に必要能力を養うことを目的としています。

2 求める学生像

- (1) 日本・中国文化論（日本文学、中国文学）、欧米文化論（英文学、ドイツ文学、フランス文学）の各専門分野の諸問題に対して、強い関心と旺盛な研究意欲をもっている人
- (2) 将来、この課程での研究の成果や経験をいかして、研究者や高度専門職業人をめざす人

3 入学者に求める能力

- (1) 大学卒業生としての十分な基礎学力
- (2) みずから選択した専門分野における研究のために必要な能力
- (3) 専門分野及び関連分野の諸問題に対する強い関心と旺盛な研究意欲

I 一般学生募集要項

1. 募集人員

専攻	分野	教室（募集単位）		9月入試	2月入試
社会行動学	社会学	社会学		約4名	約2名
	社会人類学	社会人類学		約4名	若干名
	社会福祉学	社会福祉学		約4名	若干名
人間科学	心理学	心理学		約4名	若干名
	臨床心理学	臨床心理学		約4名	若干名
	教育学	教育学		約2名	約2名
	言語科学	言語科学		若干名	若干名
	日本語教育学	日本語教育学		約4名	若干名
文化基礎論	哲学	哲学	哲学 西洋古典学	約3名	若干名
	歴史学・考古学	歴史学・考古学		－	約6名
	表象文化論	表象文化論		－	若干名
文化関係論	日本・中国文化論	日本文学		若干名	若干名
		中国文学		－	若干名
	欧米文化論	英文学		若干名	若干名
		ドイツ文学		若干名	若干名
		フランス文学		－	若干名

〔注意〕

「教室」が募集単位です。本研究科の研究教育体制は、4つの「専攻」からなり、それぞれに「分野」（「教室」）が属しています。また、文化関係論専攻の場合は、2つの「分野」にそれぞれの「教室」が属しています。

人文科学研究科ウェブサイト <https://www.jinsha.tmu.ac.jp>

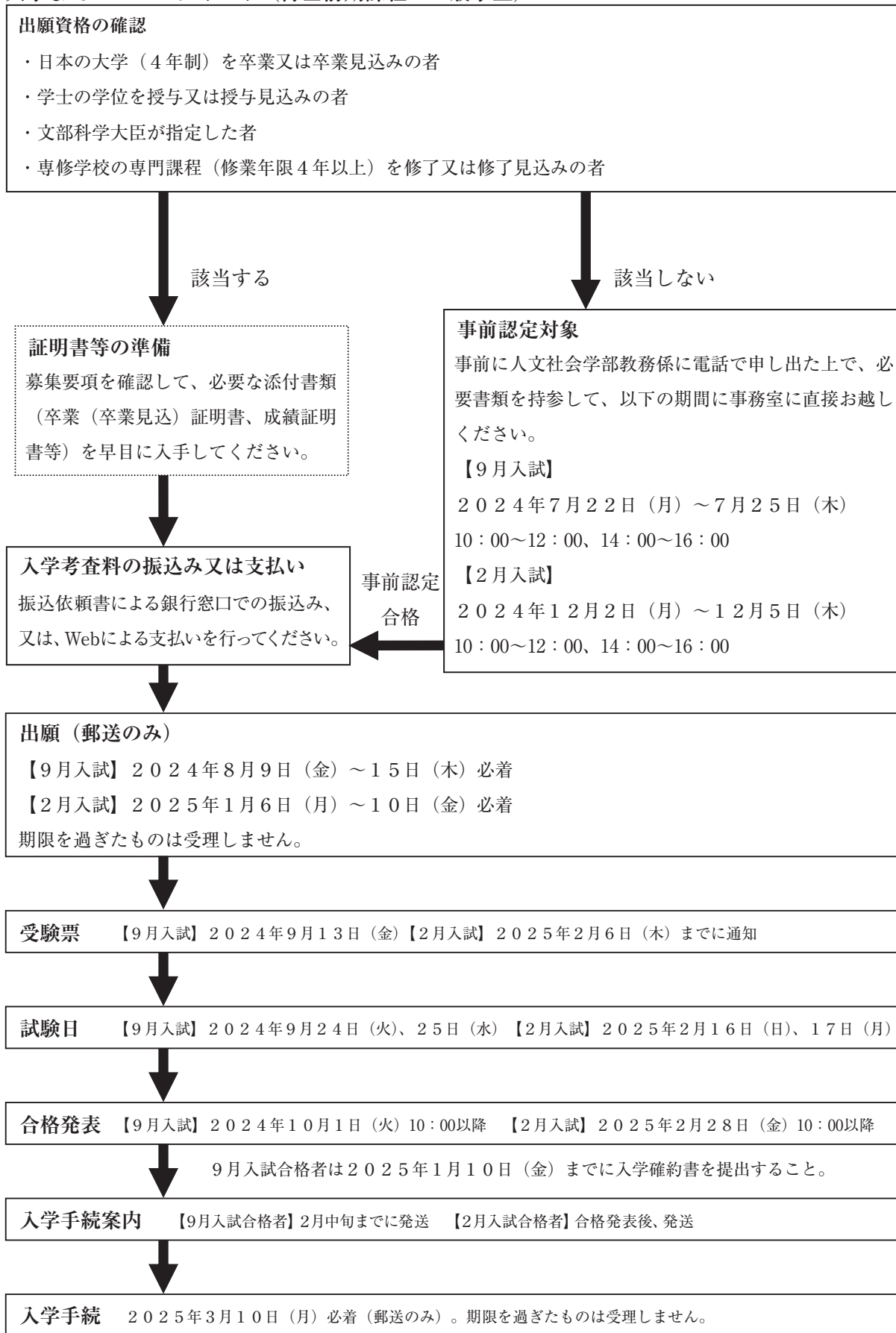
人文社会学部教務係 042-677-1111（代）

内線1121

【外国人特別学生（留学生）】

上記の学生募集の外に、外国人特別学生（留学生）を若干名募集します。外国人特別学生（留学生）の志願者は、16～28ページの「外国人特別学生（留学生）募集要項」をよく読んで出願してください。

入学までのフローチャート（博士前期課程・一般学生）



2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する場合、出願することができます。

ただし、出願資格 (4)、(6)、(9)、(10) により出願しようとする者は、「3. 出願資格の事前認定」を受ける必要があります。

- (1) 日本の大学を卒業した者又は 2025 年 3 月末日までに卒業見込みの者（学校教育法第 83 条の大学）
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者又は 2025 年 3 月末日までに授与される見込みの者（大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者）
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2025 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は 2025 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2025 年 3 月末日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2025 年 3 月末日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号）
- (9) 2025 年 3 月末日の時点で大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳（2025 年 4 月 1 日現在）に達する者

3. 出願資格の事前認定

出願資格 (4)、(6)、(9)、(10) により出願しようとする者は、事前に人文社会学部教務係へ連絡の上、次の期間内に来学し、手続きを行ってください（郵送受付不可）。

(1) 必要書類

- ①卒業証明書の原本 1 部（大学学部以降のもの）
- ②成績証明書の原本 1 部（大学学部以降のもの）
- ③学位授与証明書又は学位記の原本 1 部（学士に相当する学位）

※中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合、中国高等教育学生信息网（CHSI : China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する

①「学歴認証報告書」②「成績認証報告書」の英語版を提出すること。

※③は、出願資格（6）による者に限ります（①又は②に学位の記載がある場合は省略可）。

学位記は、内容確認後、返却します。

※日本語又は英語以外で記載されている証明書等には、日本語訳（出願者本人作成可）を添付してください。

(2) 事前認定受付期間

① 9月入試 受付期間：2024年7月22日（月）～7月25日（木）

受付時間：10時～12時、14時～16時

② 2月入試 受付期間：2024年12月2日（月）～12月5日（木）

受付時間：10時～12時、14時～16時

(3) 連絡先 人文社会学部教務係 電話 042-677-1111（代）内線 1121

〔注意〕

事前認定対象者で事前認定を受けないまま出願した場合、受験不適格の理由で受験を許可されないことがあります。なお、この場合、入学検査料は返還されないので注意してください。

4. 出願にかかる事前協議

受験上及び修学上配慮を希望する者は、事前に人文社会学部教務係へ連絡の上、次の期間内に原則来学し、手続きを行ってください。

① 9月入試 受付期間：2024年7月22日（月）～7月25日（木）

受付時間：10時～12時、14時～16時

② 2月入試 受付期間：2024年12月2日（月）～12月5日（木）

受付時間：10時～12時、14時～16時

5. 海外在住者の出願（9月入試のみ）

海外在住者で出願の意思のある者は、出願期間より前に人文社会学部教務係（jinbun-info@jmj.tmu.ac.jp）へ必ずメールにて連絡してください。ただし、出願資格の事前認定又は出願にかかる事前協議が必要な場合は各受付期間より前に連絡のこと。

6. 出願書類等（一般学生 9月入試・2月入試共通）

次の(1)～(10)の書類を、本研究科所定の封筒（この冊子に綴込みの角形2号封筒）に入れ、書留速達郵便にて送付してください。直接、持参されても受け付けません。

(1) 入学志願票一式	※本研究科所定の様式（添付2 入学志願票、写真票、机上票、受験票） ※写真は出願3か月以内に撮影したもので、脱帽、上半身、正面向き（縦5cm×横4cm）
(2) 受験者個人調査票	※本研究科所定の様式（添付3）
(3) 入学考査料（30,000円）	「振込証明書（A票）」又は「収納証明書」を本研究科所定の様式（添付6）に貼付すること。 ※原本を提出すること。コピー不可 ※「7. 入学考査料（30,000円）について」を参照のこと。
(4) 出身大学の成績証明書	※1通 ※原本を提出すること。コピー不可 ※日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語訳（出願者本人作成可）を添付すること。 【中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合】 中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「成績認証報告書」の英語版を提出すること。
(5) 出身大学の卒業（卒業見込）証明書	※1通 ※原本を提出すること。コピー不可 ※日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語訳（出願者本人作成可）を添付すること。 ※大学改革支援・学位授与機構が交付する学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書をもって代えることができる。 【中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合】 中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」の英語版を提出すること。
(6) 住民票	※1通（外国籍の者のみ提出） ※出願3か月以内に市区役所・町村役場発行のもの。コピー不可 ※在留資格及び在留期間が明記されているもの
(7) 在留カードのコピー	※1通（外国籍の者のみ提出） ※カードの両面（表と裏）をA4サイズの手紙にコピーして提出すること。
(8) 教室（募集単位）別提出書類	※8ページを参照のこと。
(9) 研究計画書	※本研究科所定の表紙（添付1）を付けること。 ※添付1に記載している注意事項に従うこと。 ※社会学、社会人類学、社会福祉学、日本語教育学の各教室受験者は提出不要
(10) 受験票送付用封筒	※本研究科所定の封筒（この冊子に綴込みの長形3号封筒）に、宛名を明記し、344円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円。料金が改定された場合は改定後の料金）の切手を貼ること。

【注意事項】

- ①黒ボールペンで記入のこと。（摩擦等の熱でインクが消えるボールペンは使用不可）
- ②出願書類等に不備がある場合は受け付けません。
- ③一度提出した書類は、どのような事情があっても返却しません。
- ④証明書に虚偽があった場合、受験中又は出願手続きに不正があった場合は、入学の許可を取り消します。
- ⑤「5. 海外在住者の出願（9月入試のみ）」に該当する場合のみ、(6) (7) に代えてパスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出すること。

【教室（募集単位）別提出書類一覧】（左上を必ずとじること。）

☆・・・必ず提出

★・・・すでに大学を卒業し、卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ提出

専 攻	教室（募集単位）		提 出 書 類
社会行動学	社会学		〈9月試験〉なし
			〈2月試験〉卒業論文の写しとその概要（2,000字程度）
	社会人類学		なし
	社会福祉学		なし
人 間 科 学	心理学		☆研究計画書（3,000字程度） ・卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ、卒業論文（又は準ずる論文）の写し（ただし、日本語及び英語以外の言語による執筆の場合は、日本語での概要（4,000字程度）を添付すること。）
	臨床心理学		☆研究計画書（3,000字程度） ・卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ、卒業論文（又は準ずる論文）の写し（ただし、日本語及び英語以外の言語による執筆の場合は、日本語での概要（4,000字程度）を添付すること。）
	教育学		☆研究計画書（4,000字以内） ★卒業論文の写し
	言語科学		☆研究計画書（英語で作成すること。1,000語程度。別に参考文献一覧を付けること。） ★卒業論文の写し又はこれに準ずるもの（最近のものが望ましい。）及びその概要（1,000字程度）
	日本語教育学		なし
文化基礎論	哲学	哲 学	☆研究計画書（哲学志願者は4,000字程度、西洋古典学志願者は2,000字程度）
		西洋古典学	☆〈2月入試〉卒業論文又はこれに準ずるもの（最近の成果）の写し
	歴史学・考古学		☆研究計画書（2,000字程度） ☆卒業論文（改訂されたものでもよい）の写し、又はこれに準ずるもの
	表象文化論		☆研究計画書（2,000字以上） ☆広義の表象文化論にかかわる論文を日本語で書いて提出すること（20,000字以上）。なお、この条件に該当するものであれば、卒業論文で代えることができる。
文化関係論	日本文学		☆研究計画書（1,000字程度）
	中国文学		☆研究計画書（2,000字程度） ★卒業論文の写しとその要旨（2,000字程度）
	英文学		☆研究計画書（1,000字以内） ★卒業論文の要旨（1,000字程度）
	ドイツ文学		☆研究計画書（1,000字程度） ★卒業論文の写し
	フランス文学		☆研究計画書（2,000字程度） ★卒業論文の写し

7. 入学考査料（30,000 円）について

(1) 振込依頼書による振込みの場合

- ①本募集要項に差し込んである振込依頼書により金融機関（ゆうちょ銀行は除く。）の窓口にて「電信扱」にて振り込んでください。
※郵便局での振込みはできません。
※ATM（現金自動預入払出機）での振込みはできません。
※振込手数料は各自で負担してください。なお、みずほ銀行の本支店から振り込むと手数料がかかります。
- ②振り込み後、銀行収納印が押された振込証明書（A票）の原本を本研究科所定の様式（添付6）に貼り、提出してください。

(2) Web による支払い（E－支払いサイト）の場合

- ・納付方法の詳細は、本募集要項に差し込んである「人文科学研究科入学考査料払込方法」を参照してください。
- ・E－支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー対応のATM、ネットバンキング、クレジットカード又は銀聯ネット決済により納付してください。（日本国外から支払いの場合は、クレジットカード又は銀聯ネット決済のみ。）
- ・振込手数料は各自で負担してください。
- ・支払い後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り、「収納証明書」を本研究科所定の様式（添付6）に貼り、提出してください。

	支 払 期 間
9 月入試	2024 年 8 月 1 日（木）～ 2024 年 8 月 15 日（木）
2 月入試	2024 年 12 月 16 日（月）～ 2025 年 1 月 10 日（金）

(3) 入学考査料の免除について

自然災害被災者に対して入学考査料を免除する場合がありますので、入学考査料の支払い前に、人文社会学部教務係に問い合わせてください。

(4) 出願受理後の入学考査料は理由を問わず返還しません。

（注）入学考査料を振込んだが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って二重に振り込んだ場合は、入学考査料の返還申請ができるので、東京都立大学の HP（https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html）から返還請求書兼支払金口座振替依頼書をダウンロードし、記入した上で、入学考査料を振り込んだ時の「振込証明書（A 票）」又は「収納証明書」（いずれも原本〔コピー不可〕）を所定箇所に貼付して、次の宛先に郵送してください。

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

東京都公立大学法人 総務部会計管理課資金管理係 入学考査料返還担当
TEL 042-677-1111（代）

〈一般学生・9月入試〉

1. 出願期間及び出願方法等

- (1) 出願期間及び出願方法
2024年8月9日（金）～8月15日（木）必着（郵送のみ）
本研究科所定の封筒に入れ、書留速達郵便としてください。
- (2) 受験票の交付
出願書類を受理された者に対し、郵送で交付します。
受験票が9月13日（金）までに届かないときには、人文社会学部教務係へ問い合わせてください。
電話 042-677-1111（代） 内線 1121

2. 選考方法

- (1) 選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験によって行います。
- (2) 学力試験は、筆記試験（言語科目、専門分野基礎、論文）及び面接による口述試験によって行います。
- (3) 試験の成績によっては、募集人員に満たないときでも入学を許可しないことがあります。

3. 学力試験の期日・場所・試験科目及び日程

- (1) 期 日 2024年9月24日（火）、25日（水）
- (2) 場 所 東京都立大学 南大沢キャンパス
- (3) 試験科目及び日程 別表1（11・12ページ）参照

〔注意〕

- ①試験当日は必ず受験票を携帯してください。
- ②指定された試験科目を1科目でも受験しなかった場合、それ以降の科目の受験は認めません。
- ③試験予備日
試験日の翌日を試験予備日とします。不測の事態により、試験日に予定されていた試験の一部又は全部が実施できない場合、試験予備日に実施することがあります。詳細は人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）にて周知します。

4. 合格発表

日 時：2024年10月1日（火） 10時以降

発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

電話等による可否の問い合わせには応じません。

※「合格者一覧（受験番号のみ記載）」の送付【希望者のみ】

合格発表の結果の郵送を希望される方は、長形3号（120×235mm）の封筒に、住所・氏名を明記し、切手504円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円＋特定記録料金160円。ただし、郵便料金が改定された場合は改定後の料金）を貼付し、出願書類に同封してください。

発送日：2024年10月1日（火）

5. 合格通知書等の交付

合格者には、合格通知書等を郵送します。

発送日：2024年10月1日（火）

6. 入学手続

2025年3月10日（月）必着（郵送のみ）

9月入試合格者は2025年1月10日（金）までに「入学確約書」の提出が必要になります。「入学確約書」を提出された方には、2月中旬までに「入学手続案内」を送付しますので、よく読み、入学手続を行ってください。これらの手続を怠ると入学は許可されません。

[別表1] 試験科目と試験時間（一般学生・9月入試）

教室\時間割		9月24日（火）			9月25日（水）	
社会学*	9：30～12：30		13：30～15：30		10：00～12：00	13：30～
	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語】） （辞書持込可、電子辞書不可） 注意：ドイツ語又はフランス語を選択する者は理由書（A4判1枚）を提出。		専門分野基礎知識		論文	口述試験
社会人類学*	9：30～12：30		13：30～15：30			
	英語Ⅰ及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語Ⅱ、中国語】） （辞書持込可、電子辞書不可。英語Ⅰと英語Ⅱはまとめて1言語科目とみなすため、英語Ⅱを選択する者がこの試験時間帯に持ち込める辞書は1冊のみとする）		専門分野基礎知識			
社会福祉学*	9：30～12：30		13：30～15：30			
	英語（辞書持込可、電子辞書不可）		専門分野基礎知識			
心理学*	9：30～10：30	11：00～12：30	13：30～15：30		10：00～	
	専門分野基礎知識	論文	英 語 （心理学に関する知識を出題することがある。）		口述試験	
臨床心理学*	9：30～10：30	11：00～12：30	13：30～15：30		10：00～	
	専門分野基礎知識	論文	英 語 （心理学に関する知識を出題することがある。）		口述試験	
教育学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：45	16：15～		
	専門分野基礎知識	論文	英語Ⅰ及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語Ⅱ、朝鮮語、フランス語、中国語、スペイン語、ポルトガル語】）	口述試験		
言語科学	9：30～12：00		13：00～14：30	15：00～		
	専門分野基礎知識		専門英語	口述試験		
日本語教育学*	9：30～11：00	11：15～12：45			9：30～11：00	13：30～
	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、中国語、朝鮮語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語】）（辞書持込可、電子辞書不可）	専門分野基礎知識			論文	口述試験

教室\時間割		9月24日（火）				9月25日（水）
哲学＊	哲 学	9：30～12：30		13：30～16：00		13：30～
		言語科目（以下の言語から2か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ギリシア語、ラテン語】）（古代哲学を専攻する場合はギリシア語を、中世哲学を専攻する場合はラテン語を含めること。）		論 文		口述試験
	西 洋 古典学	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語】）及び専門分野基礎知識		ギリシア語及び ラテン語		口述試験
日本文学		9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	15：45～	
		英語及び 中国古典〔漢文〕	専門分野 基礎知識	論 文	口述試験	
英文学		9：30～11：00	11：15～12：45		14：30～	
		英語	論文及び 専門分野 基礎知識		口述試験	
ドイツ文学		9：30～11：00	11：15～12：45		13：30～	
		ドイツ語及び英語	専門知識		口述試験	

【注意事項】

- 1 言語科目に関して、【 】内は選択解答できる言語科目をあらわします。
- 2 言語科目では、母語（初等・中等教育で使用した言語）を選択することはできません。
- 3 特に記載のない場合は、辞書持込不可。
- 4 辞書持込可の教室は、1言語科目につき1冊の辞書のみ持込可（電子辞書は不可）。
- 5 *印の付いている下記の教室は、一次合格者発表を行います。
社会学、社会人類学、社会福祉学、心理学、臨床心理学、日本語教育学、哲学
一次合格者発表 日 時：2024年9月24日（火）19時以降
発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）
に掲載します。

〈一般学生・2月入試〉

1. 出願期間及び出願方法等

(1) 出願期間及び出願方法

2025年1月6日（月）～1月10日（金）必着（郵送のみ）

本研究科所定の封筒に入れ、書留速達郵便としてください。

なお、志願者が外国から郵便により手続きをとることは、認めません。

(2) 受験票の交付

出願書類を受理された者に対し、郵送で交付します。

受験票が2月6日（木）までに届かないときには、人文社会学部教務係へ問い合わせてください。

電話 042-677-1111（代）内線 1121

2. 選考方法

(1) 選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験によって行います。

(2) 学力試験は、筆記試験（言語科目、専門分野基礎、論文）及び面接による口述試験によって行います。

(3) 試験の成績によっては、募集人員に満たないときでも入学を許可しないことがあります。

3. 学力試験の期日・場所・試験科目及び日程

(1) 期 日 2025年2月16日（日）、17日（月）

(2) 場 所 東京都立大学 南大沢キャンパス

(3) 試験科目及び日程 別表2（14・15ページ）参照

[注意]

①試験当日は必ず受験票を携帯してください。

②指定された試験科目を1科目でも受験しなかった場合、それ以降の科目の受験は認めません。

③試験予備日

試験日の翌日を試験予備日とします。不測の事態により、試験日に予定されていた試験の一部又は全部が実施できない場合、試験予備日に実施することがあります。詳細は人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）にて周知します。

4. 合格発表

日 時：2025年2月28日（金）10時以降

発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

電話等による可否の問い合わせには応じません。

※「合格者一覧（受験番号のみ記載）」の送付【希望者のみ】

合格発表の結果の郵送を希望される方は、長形3号（120×235mm）の封筒に、住所・氏名を明記し、切手504円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円＋特定記録料金160円。ただし、郵便料金が改定された場合は改定後の料金）を貼付し、出願書類に同封してください。

発送日：2025年2月28日（金）

5. 合格通知書等の交付

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続案内」を郵送します。

発送日：2025年2月28日（金）

6. 入学手続

2025年3月10日（月）必着（郵送のみ）

合格者は、「入学手続案内」をよく読み、入学手続を行ってください。これらの手続を怠ると入学は許可されません。

〔別表2〕 試験科目と試験時間（一般学生・2月入試）

教室\時間割		2月16日（日）			2月17日（月）	
社会学＊	9：30～12：30		13：30～15：30		10：00～12：00	13：30～
	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語】） （辞書持込可、電子辞書不可） 注意：ドイツ語又はフランス語を選択する者は理由書（A4判1枚）を提出。		専門分野基礎知識		論文	口述試験
社会人類学＊	9：30～12：30		13：30～15：30			
	英語Ⅰ及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語Ⅱ、中国語】） （辞書持込可、電子辞書不可。英語Ⅰと英語Ⅱはまとめて1言語科目とみなすため、英語Ⅱを選択する者がこの試験時間帯に持ち込める辞書は1冊のみとする）		専門分野基礎知識			
社会福祉学＊	9：30～12：30		13：30～15：30			
	英語（辞書持込可、電子辞書不可）		専門分野基礎知識			
心理学＊	9：30～10：30	11：00～12：30	13：30～15：30		10：00～	
	専門分野基礎知識	論文	英 語 （心理学に関する知識を出題することがある。）		口述試験	
臨床心理学＊	9：30～10：30	11：00～12：30	13：30～15：30		10：00～	
	専門分野基礎知識	論文	英 語 （心理学に関する知識を出題することがある。）		口述試験	
教育学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：45	16：15～		
	専門分野基礎知識	論文	英語Ⅰ及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語Ⅱ、朝鮮語、フランス語、中国語、スペイン語、ポルトガル語】）	口述試験		
言語科学	9：30～12：00		13：00～14：30	15：00～		
	専門分野基礎知識		専門英語	口述試験		
日本語教育学＊	9：30～11：00	11：15～12：45			9：30～11：00	13：30～
	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、中国語、朝鮮語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語】）（辞書持込可、電子辞書不可）	専門分野基礎知識			論文	口述試験

教室\時間割		2月16日（日）				2月17日（月）
哲学＊	哲 学	9：30～12：30		13：30～16：00		13：30～
		言語科目（以下の言語から2か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ギリシア語、ラテン語】） （古代哲学を専攻する場合はギリシア語を、中世哲学を専攻する場合はラテン語を含めること。）		専門分野基礎知識		口述試験
	西 洋 古典学	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語】）及び専門分野基礎知識		ギリシア語及びラテン語		口述試験
歴史学・考古学		9：30～11：00	11：15～12：45		15：00～	
		言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語】）	論 文		口述試験 （日本史を専攻する場合は、古文書読解の能力を試すことがある。）	
表象文化論		9：30～11：00	11：15～12：45		14：00～	
		言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、フランス語】）（辞書持込可、電子辞書不可）	専門知識		口述試験	
日本文学		9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	15：45～	
		英語及び中国古典〔漢文〕	専門分野基礎知識	論 文	口述試験	
中国文学		9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	16：00～	
		英語 （辞書貸与）	中国語 （古典を含む。）	専門分野基礎知識	口述試験	
英文学		9：30～11：00	11：15～12：45		14：30～	
		英 語	論文及び専門分野基礎知識		口述試験	
ドイツ文学		9：30～11：00	11：15～12：45		13：30～	
		ドイツ語及び英語	専門知識		口述試験	
フランス文学		9：30～11：00	11：15～12：45		14：30～	
		フランス語及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ラテン語、ギリシア語】）	専門知識		口述試験	

【注意事項】

- 1 言語科目に関して、【 】内は選択解答できる言語科目をあらわします。
- 2 言語科目では母語（初等・中等教育で使用した言語）を選択することはできません。
- 3 特に記載のない場合は辞書持込不可。
- 4 辞書持込可の教室は、1言語科目につき1冊の辞書のみ持込可（電子辞書は不可）。
- 5 *印の付いている下記の教室は、一次合格者発表を行います。
 社会学、社会人類学、社会福祉学、心理学、臨床心理学、日本語教育学、哲学
 一次合格者発表 日 時：2025年2月16日（日）19時以降
 発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

Ⅱ 外国人特別学生（留学生）募集要項

1. 募集人員

専攻	分野	教室（募集単位）		9月入試	2月入試
社会行動学	社会学	社会学		若干名	－
	社会人類学	社会人類学		若干名	－
	社会福祉学	社会福祉学		若干名	－
人間科学	心理学	心理学		－	若干名
	臨床心理学	臨床心理学		－	若干名
	教育学	教育学		若干名	若干名
	言語科学	言語科学		若干名	若干名
	日本語教育学	日本語教育学		若干名	若干名
文化基礎論	哲学	哲学	哲学 西洋古典学	若干名	若干名
	歴史学・考古学	歴史学・考古学		－	若干名
	表象文化論	表象文化論		－	若干名
文化関係論	日本・中国文化論	日本文学		若干名	若干名
		中国文学		－	若干名
	欧米文化論	英文学		若干名	若干名
		ドイツ文学		若干名	若干名
		フランス文学		－	若干名

〔注意〕

「教室」が募集単位です。本研究科の研究教育体制は、4つの「専攻」からなり、それぞれに「分野」（「教室」）が属しています。また、文化関係論専攻の場合は、2つの「分野」にそれぞれの「教室」が属しています。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する場合、出願することができます。

ただし、出願資格（2）、（4）、（5）により出願しようとする者は、「3. 出願資格の事前認定」を受ける必要があります。

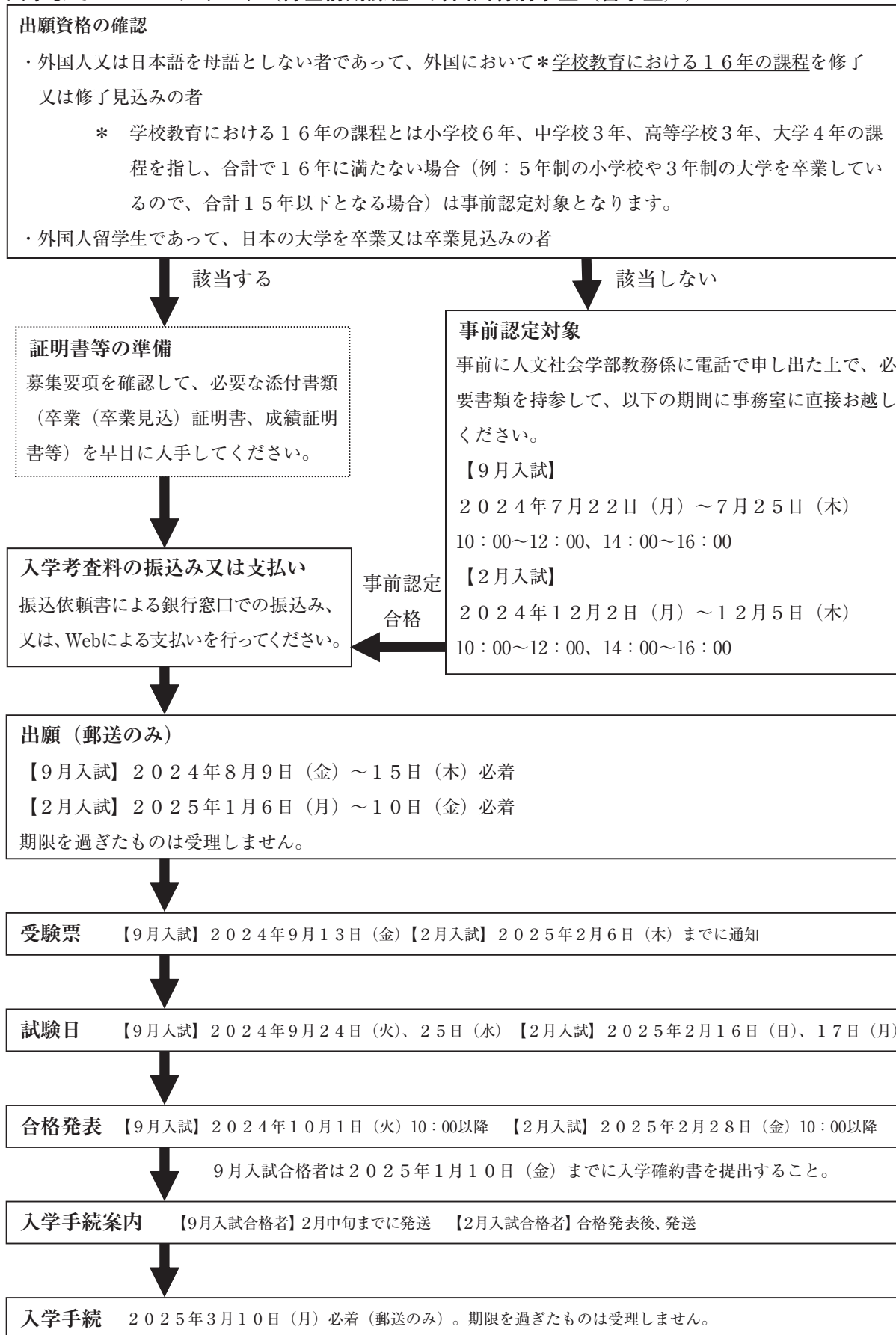
- （1）外国人又は日本語を母語としない者であって、外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年3月までに修了見込みの者
- （2）外国の大学その他外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年3月末日までに授与される見込みの者
- （3）外国人留学生であって、日本の大学を卒業した者又は2025年3月卒業見込みの者
- （4）外国人留学生であって、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者や外国の大学の日本校を卒業した者など、本研究科において大学卒業者と同等以上の学力があると認めた者
- （5）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力がある者と認めた者で、22歳（2025年4月1日現在）に達する者

〔注意〕

① 本研究科では、「学士」若しくはその上位に相当する学位を取得していること、又は2025年3月末日までに取得する見込みであることが出願要件となります。

② 飛び級などにより16年間教育を受けておらず22歳未満の場合や、修了した学校教育の課程の修業年限が合計16年に満たない場合（例えば5年制の小学校や3年制の大学など）は、事前認定の対象となります。

入学までのフローチャート（博士前期課程・外国人特別学生（留学生））



3. 出願資格の事前認定

出願資格 (2)、(4)、(5) により出願しようとする者は、事前に人文社会学部教務係へ連絡の上、次の期間内に来学し、手続きを行ってください（郵送受付不可）。

(1) 必要書類

- ①卒業証明書の原本1部（大学学部以降のもの）
- ②成績証明書の原本1部（大学学部以降のもの）
- ③学位授与証明書又は学位記の原本1部（学士に相当する学位）

※中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合、中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する

①「学歴認証報告書」②「成績認証報告書」の英語版を提出すること。

※③は、出願資格 (2) による者に限ります（①又は②に学位の記載がある場合は省略可）。

学位記は、内容確認後、返却します。

※日本語又は英語以外で記載されている証明書等には、日本語訳（出願者本人作成可）を添付してください。

(2) 事前認定受付期間

①9月入試 受付期間：2024年7月22日（月）～7月25日（木）
受付時間：10時～12時、14時～16時

②2月入試 受付期間：2024年12月2日（月）～12月5日（木）
受付時間：10時～12時、14時～16時

(3) 連絡先 人文社会学部教務係 電話 042-677-1111（代）内線 1121

〔注意〕 事前認定対象者で事前認定を受けないまま出願した場合、受験不適格の理由で受験を許可されないことがあります。なお、この場合、入学考査料は返還されないので注意してください。

4. 出願にかかる事前協議

事前協議の対象は次の (1) 又は (2) に該当する場合です。

事前協議を必要とする者は、事前に人文社会学部教務係へ連絡の上、次の期間内に原則来学し、手続きを行ってください。

(1) 日本国籍を取得している場合

(2) 受験上及び修学上配慮を希望する者

①9月入試 受付期間：2024年7月22日（月）～7月25日（木）
受付時間：10時～12時、14時～16時

②2月入試 受付期間：2024年12月2日（月）～12月5日（木）
受付時間：10時～12時、14時～16時

5. 海外在住者の出願（9月入試のみ）

海外在住者で出願の意思のある者は、出願期間より前に人文社会学部教務係（jinbun-info@jmj.tmu.ac.jp）へ必ずメールにて連絡してください。ただし、出願資格の事前認定又は出願にかかる事前協議が必要な場合は各受付期間より前に連絡のこと。

6. 出願書類等〈外国人特別学生（留学生） 9月入試・2月入試共通〉

次の(1)～(12)の書類を、本研究科所定の封筒（この冊子に綴込みの角形2号封筒）に入れ、書留速達郵便にて送付してください。直接、持参されても受け付けません。

(1) 入学志願票一式	※本研究科所定の様式（添付4 入学志願票、写真票、机上票、受験票） ※写真は出願3か月以内に撮影したもので、脱帽、上半身、正面向き（縦5cm×横4cm）
(2) 受験者個人調査票	※本研究科所定の様式（添付5）
(3) 入学考査料（30,000円）	「振込証明書（A票）」又は「収納証明書」を本研究科所定の様式（添付6）に貼付すること。 ※原本を提出すること。コピー不可 ※「7. 入学考査料（30,000円）について」を参照のこと。
(4) 出身大学の成績証明書	※1通 ※原本を提出すること。コピー不可 ※日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語訳（出願者本人作成可）を添付すること。 【中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合】 中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「成績認証報告書」の英語版を提出すること。
(5) 出身大学の卒業（卒業見込）証明書	※1通 ※原本を提出すること。コピー不可 ※日本語又は英語以外で記載されている場合は、日本語訳（出願者本人作成可）を添付すること。 ※大学改革支援・学位授与機構が交付する学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書をもって代えることができる。 【中華人民共和国の高等教育機関を卒業された場合】 中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」の英語版を提出すること。
(6) 住民票	※1通（外国籍の者のみ提出） ※出願3か月以内に市区役所・町村役場発行のもの。コピー不可 ※在留資格及び在留期間が明記されているもの
(7) 在留カードのコピー	※1通（外国籍の者のみ提出） ※カードの両面（表と裏）をA4サイズの手紙にコピーして提出すること。
(8) 教室（募集単位）別提出書類	※外国人特別学生（留学生）9月入試は20ページ、外国人特別学生（留学生）2月入試は21ページを参照のこと。
(9) 研究計画書	※本研究科所定の表紙（添付1）を付けること。 ※添付1に記載している注意事項に従うこと。 ※社会学、社会人類学、社会福祉学、日本語教育学の各教室受験者は提出不要
(10) 留学ビザ取得・更新サポート申込書	※新規に留学ビザを取得する者（希望者のみ） ※以下のURLから申込書をダウンロードし、必要事項を記入した上で、他の出願書類と一緒に提出すること。 https://www.ic.tmu.ac.jp/study_abroad/visa.html
(11) 国費奨学金の受給証明書	※国費外国人留学生のみ ※現在、他大学に在籍する国費外国人留学生（大使館推薦又は国内採用）で、本学への進学を希望する場合は、国費奨学金の受給証明書を提出すること。なお、本学への進学も含め、上位課程への進学の際に必要な「奨学金支給期間の延長申請」については、現所属の大学に確認願います。
(12) 受験票送付用封筒	※本研究科所定の封筒（この冊子に綴込みの長形3号封筒）に、宛名を明記し、344円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円。料金が改定された場合は改定後の料金）の切手を貼ること。

【注意事項】

- ①黒ボールペンで記入のこと。（摩擦等の熱でインクが消えるボールペンは使用不可）
- ②出願書類等に不備がある場合は受け付けません。
- ③一度提出した書類は、どのような事情があっても返却しません。
- ④証明書に虚偽があった場合、受験中又は出願手続きに不正があった場合は、入学の許可を取り消します。
- ⑤「5. 海外在住者の出願（9月入試のみ）」に該当する場合のみ、(6) (7) に代えてパスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出すること。

外国人特別学生（留学生）・9月入試

【教室（募集単位）別提出書類一覧】（左上を必ずとじること。）

☆・・・必ず提出

★・・・すでに大学を卒業し、卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ提出

専 攻	教室（募集単位）		提 出 書 類
社会行動学	社会学		なし
	社会人類学		なし
	社会福祉学		なし
人 間 科 学	教育学		☆研究計画書（4,000 字以内） ★卒業論文の写し（ただし、日本語以外の言語による執筆の場合は、概要を日本語で 2,000 字程度）
	言語科学		☆研究計画書（英語で作成すること。1,000 語程度。別に参考文献一覧を付けること。） ★卒業論文の写し又はこれに準ずるもの（最近のものが望ましい。）及びその概要（1,000 字程度）
	日本語教育学		なし
文化基礎論	哲 学	哲 学	☆研究計画書（1,000 字程度） ★卒業論文の写し又はこれに準ずるもの（最近の成果）の写し
		西洋古典学	
文化関係論	日本文学		☆研究計画書（1,000 字程度） ☆卒業研究又はこれまでの研究の概要（1,000 字程度）
	英文学		☆研究計画書（1,000 字以内） ★卒業論文の要旨（1,000 字程度）
	ドイツ文学		☆研究計画書（1,000 字程度） ★卒業論文の写し

外国人特別学生（留学生）・2月入試

【教室（募集単位）別提出書類一覧】（左上を必ずとじること。）

☆・・・必ず提出

★・・・すでに大学を卒業し、卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ提出

専 攻	教室（募集単位）		提 出 書 類
人 間 科 学	心理学		☆研究計画書（3,000 字程度） ・卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ、卒業論文（又は準ずる論文）の写し（ただし、日本語及び英語以外の言語による執筆の場合は、日本語での概要（4,000 字程度）を添付すること。）
	臨床心理学		☆研究計画書（3,000 字程度） ・卒業論文を提出済み（又は卒業論文に準ずる論文を執筆済み）の場合のみ、卒業論文（又は準ずる論文）の写し（ただし、日本語及び英語以外の言語による執筆の場合は、日本語での概要（4,000 字程度）を添付すること。）
	教育学		☆研究計画書（4,000 字以内） ★卒業論文の写し（ただし、日本語以外の言語による執筆の場合は、概要を日本語で 2,000 字程度）
	言語科学		☆研究計画書（英語で作成すること。1,000 語程度。別に参考文献一覧を付けること。） ★卒業論文の写し又はこれに準ずるもの（最近のものが望ましい。）及びその概要（1,000 字程度）
	日本語教育学		なし
文化基礎論	哲 学	哲 学	☆研究計画書（1,000 字程度） ☆卒業論文又はこれに準ずるもの（最近の成果）の写し
		西洋古典学	
	歴史学・考古学		☆研究計画書（2,000 字程度。日本語に限る。） ☆卒業論文の概要又はこれに準ずるもの（4,000 字程度。日本語に限る。）
	表象文化論		☆研究計画書（2,000 字以上） ☆広義の表象文化論にかかわる論文を日本語で書いて提出すること（20,000 字以上）。なお、この条件に該当するものであれば、卒業論文で代えることができる。
文化関係論	日本文学		☆研究計画書（1,000 字程度） ☆卒業研究又はこれまでの研究の概要（1,000 字程度）
	中国文学		☆研究計画書（日本語で 2,000 字程度） ★卒業論文の写しとその要旨（日本語で 2,000 字程度）
	英文学		☆研究計画書（1,000 字以内） ★卒業論文の要旨（1,000 字程度）
	ドイツ文学		☆研究計画書（1,000 字程度） ★卒業論文の写し
	フランス文学		☆研究計画書（2,000 字程度） ★卒業論文の写し

7. 入学考査料（30,000 円）について

(1) 振込依頼書による振込みの場合

- ①本募集要項に差し込んである振込依頼書により金融機関（ゆうちょ銀行は除く。）の窓口にて「電信扱」にて振り込んでください。

※郵便局での振込みはできません。

※ ATM（現金自動預入払出機）での振込みはできません。

※振込手数料は各自で負担してください。なお、みずほ銀行の本支店から振り込むと手数料がかかります。

- ②振り込み後、銀行収納印が押された振込証明書（A 票）の原本を本研究科所定の様式（添付 6）に貼り、提出してください。

(2) Web による支払い（E－支払いサイト）の場合

- ・納付方法の詳細は、本募集要項に差し込んである「人文科学研究科入学考査料払込方法」を参照してください。
- ・E－支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー対応の ATM、ネットバンキング、クレジットカード又は銀聯ネット決済により納付してください。（日本国外から支払いの場合は、クレジットカード又は銀聯ネット決済のみ。）
- ・振込手数料は各自で負担してください。
- ・支払い後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り、「収納証明書」を本研究科所定の様式（添付 6）に貼り、提出してください。

	支 払 期 間
9 月入試	2024 年 8 月 1 日（木）～ 2024 年 8 月 15 日（木）
2 月入試	2024 年 12 月 16 日（月）～ 2025 年 1 月 10 日（金）

(3) 入学考査料の免除について

自然災害被災者に対して入学考査料を免除する場合がありますので、入学考査料の支払い前に、人文社会学部教務係に問い合わせてください。

(4) 出願受理後の入学考査料は理由を問わず返還しません。

（注）入学考査料を振込んだが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って二重に振り込んだ場合は、入学考査料の返還申請ができるので、東京都立大学の HP（https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html）から返還請求書兼支払金口座振替依頼書をダウンロードし、記入した上で、入学考査料を振り込んだ時の「振込証明書（A 票）」又は「収納証明書」（いずれも原本〔コピー不可〕）を所定箇所に貼付して、次の宛先に郵送してください。

〒 192-0397 東京都八王子市南大沢 1 - 1

東京都立大学法人 総務部会計管理課資金管理係 入学考査料返還担当

TEL 042-677-1111（代）

〈外国人特別学生（留学生）・9月入試〉

1. 出願期間及び出願方法

(1) 出願期間及び出願方法

2024年8月9日（金）～8月15日（木）必着（郵送のみ）

本研究科所定の封筒に入れ、書留速達郵便としてください。

(2) 受験票の交付

出願書類を受理した者に対し、郵送で交付します。

受験票が9月13日（金）までに届かないときには、人文社会学部教務係へ問い合わせてください。

電話 042-677-1111（代） 内線 1121

2. 選考方法

(1) 選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験によって行います。

(2) 学力試験は、筆記試験（言語科目、専門分野基礎、論文）及び面接による口述試験によって行います。

(3) 試験の成績によっては、募集人員に満たないときでも入学を許可しないことがあります。

3. 学力試験の期日・場所・試験科目及び日程

(1) 期 日 2024年9月24日（火）、25日（水）

(2) 場 所 東京都立大学 南大沢キャンパス

(3) 試験科目及び日程 別表3（24・25ページ）参照

[注意]

①試験当日は必ず受験票を携帯してください。

②指定された試験科目を1科目でも受験しなかった場合、それ以降の科目の受験は認めません。

③試験予備日

試験日の翌日を試験予備日とします。不測の事態により、試験日に予定されていた試験の一部又は全部が実施できない場合、試験予備日に実施することがあります。詳細は人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）にて周知します。

4. 合格発表

日 時：2024年10月1日（火） 10時以降

発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

電話等による可否の問い合わせには応じません。

※「合格者一覧（受験番号のみ記載）」の送付【希望者のみ】

合格発表の結果の郵送を希望される方は、長形3号（120×235mm）の封筒に、住所・氏名を明記し、切手504円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円＋特定記録料金160円。ただし、郵便料金が改定された場合は改定後の料金）を貼付し、出願書類に同封してください。

発送日：2024年10月1日（火）

5. 合格通知書等の交付

合格者には、合格通知書等を郵送します。

発送日：2024年10月1日（火）

6. 入学手続

2025年3月10日（月）必着（郵送のみ）

9月入試合格者は2025年1月10日（金）までに「入学確約書」の提出が必要になります。「入学確約書」を提出された方には、2月中旬までに「入学手続案内」を送付しますので、よく読み、入学手続を行ってください。これらの手続を怠ると入学は許可されません。

[別表3] 試験科目と試験時間 (外国人特別学生 (留学生) ・9 月入試)

教室\時間割		9月24日（火）			9月25日（水）		
社会学*		9：30～10：45		10：45～12：00	13：30～14：45	10：00～	
		日本語		英語（辞書持込可、電子辞書不可）	専門分野基礎知識	口述試験	
社会人類学		9：30～11：00		11：00～12：30	14：30～		
		日本語、英語から1言語選択（辞書持込可、電子辞書不可）		専門分野基礎知識（英文読解を含む。）	口述試験		
社会福祉学		9：30～11：00		11：00～12：30	14：00～		
		英語（辞書持込可、電子辞書不可）		専門分野基礎知識	口述試験		
教育学		9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	15：45～		
		専門分野基礎知識	論文	言語科目（以下の言語から1か国語選択）【英語、朝鮮語、フランス語、中国語、スペイン語、ポルトガル語】	口述試験		
言語科学		9：30～12：00		13：00～14：30	15：00～		
		専門分野基礎知識		専門英語	口述試験		
日本語教育学*		9：30～11：00	11：15～12：45			9:30～11:00	13:30～
		日本語	専門分野基礎知識			論文	口述試験
哲学*	哲 学	9：30～12：30			13：30～16：00		13：30～
		言語科目（以下の言語から2か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ギリシア語、ラテン語】）（古代哲学を専攻する場合はギリシア語を、中世哲学を専攻する場合はラテン語を含めること。）			論文		口述試験
	西 洋 古典学	言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語】）及び専門分野基礎知識			ギリシア語及びラテン語		口述試験

教室\時間割	9月24日（火）				9月25日（水）
日本文学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	15：45～	
	日本語及び中国 古典〔漢文〕	専門分野 基礎知識	論文	口述試験	
英文学	9：30～11：00	11：15～12：45	14：30～		
	英語	論文及び 専門分野 基礎知識	口述試験		
ドイツ文学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：30～		
	ドイツ語及び英語	専門知識	口述試験		

【注意事項】

- 1 言語科目に関して、【 】内は選択解答できる言語科目をあらわします。
- 2 言語科目では、母語（初等・中等教育で使用した言語）を選択することはできません。
- 3 特に記載のない場合は、辞書持込不可。
- 4 辞書持込可の教室は、1言語科目につき1冊の辞書の持込可（電子辞書は不可）。
- 5 *印の付いている下記の教室は、一次合格者発表を行います。

社会学、日本語教育学、哲学

一次合格者発表 日 時：2024年9月24日（火）19時以降

発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）
に掲載します。

〈外国人特別学生（留学生）・2月入試〉

1. 出願期間及び出願方法等

(1) 出願期間及び出願方法

2025年1月6日（月）～1月10日（金）必着（郵送のみ）

本研究科所定の封筒に入れ、書留速達郵便としてください。

なお、志願者が外国から郵便により手続きをとることは、認めません。

(2) 受験票の交付

出願書類を受理した者に対し、郵送で交付します。

受験票が2月6日（木）までに届かないときには、人文社会学部教務係へ問い合わせてください。

電話 042-677-1111（代）内線 1121

2. 選考方法

(1) 選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験によって行います。

(2) 学力試験は、筆記試験（言語科目、専門分野基礎、論文）及び面接による口述試験によって行います。

(3) 試験の成績によっては、募集人員に満たないときでも入学を許可しないことがあります。

3. 学力試験の期日・場所・試験科目及び日程

(1) 期 日 2025年2月16日（日）、17日（月）

(2) 場 所 東京都立大学 南大沢キャンパス

(3) 試験科目及び日程 別表4（27・28ページ）参照

[注意]

①試験当日は必ず受験票を携帯してください。

②指定された試験科目を1科目でも受験しなかった場合、それ以降の科目の受験は認めません。

③試験予備日

試験日の翌日を試験予備日とします。不測の事態により、試験日に予定されていた試験の一部又は全部が実施できない場合、試験予備日に実施することがあります。詳細は人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）にて周知します。

4. 合格発表

日 時：2025年2月28日（金）10時以降

発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

電話等による可否の問い合わせには応じません。

※「合格者一覧（受験番号のみ記載）」の送付【希望者のみ】

合格発表の結果の郵送を希望される方は、長形3号（120×235mm）の封筒に、住所・氏名を明記し、切手504円分（定形郵便料金84円＋速達料金260円＋特定記録料金160円。ただし、郵便料金が改定された場合は改定後の料金）を貼付し、出願書類に同封してください。

発送日：2025年2月28日（金）

5. 合格通知書等の交付

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続案内」を郵送します。

発送日：2025年2月28日（金）

6. 入学手続

2025年3月10日（月）必着（郵送のみ）

合格者は、「入学手続案内」をよく読み、入学手続を行ってください。これらの手続を怠ると入学は許可されません。

[別表4] 試験科目と試験時間 (外国人特別学生 (留学生)・2月入試)

教室\時間割		2月16日 (日)			2月17日 (月)	
心理学*		9:30~10:30	11:00~12:30	13:30~15:30	10:00~	
		専門分野基礎知識	論文	英語 (心理学に関する知識を出題することがある。)	口述試験	
臨床心理学*		9:30~10:30	11:00~12:30	13:30~15:30	10:00~	
		専門分野基礎知識	論文	英語 (心理学に関する知識を出題することがある。)	口述試験	
教育学		9:30~11:00	11:15~12:45	13:45~15:15	15:45~	
		専門分野基礎知識	論文	言語科目 (以下の言語から1か国語選択【英語、朝鮮語、フランス語、中国語、スペイン語、ポルトガル語】)	口述試験	
言語科学		9:30~12:00		13:00~14:30	15:00~	
		専門分野基礎知識		専門英語	口述試験	
日本語教育学*		9:30~11:00	11:15~12:45		9:30~11:00	13:30~
		日本語	専門分野基礎知識		論文	口述試験
哲学*	哲学	9:30~12:30		13:30~16:00	13:30~	
		言語科目 (以下の言語から2か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ギリシア語、ラテン語】) (古代哲学を専攻する場合はギリシア語を、中世哲学を専攻する場合はラテン語を含めること。)		専門分野基礎知識	口述試験	
	西洋古典学	言語科目 (以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語】) 及び専門分野基礎知識		ギリシア語及びラテン語	口述試験	
歴史学・考古学		9:30~11:00	11:15~12:45	15:00~		
		言語科目 (以下の言語から1か国語選択【英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語】)	論文	口述試験		

教室\時間割	2月16日（日）				2月17日（月）
表象文化論	9：30～11：00	11：15～12：45		14：00～	
	日本語	専門知識		口述試験	
日本文学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	15：45～	
	日本語及び中国古典〔漢文〕	専門分野基礎知識	論文	口述試験	
中国文学	9：30～11：00	11：15～12：45	13：45～15：15	16：00～	
	言語科目（以下の言語から1か国語選択【中国語〔古典を含む〕、英語（辞書貸与）】）	日本語	専門分野基礎知識	口述試験	
英文学	9：30～11：00	11：15～12：45		14：30～	
	英語	論文及び専門分野基礎知識		口述試験	
ドイツ文学	9：30～11：00	11：15～12：45		13：30～	
	ドイツ語及び英語	専門知識		口述試験	
フランス文学	9：30～11：00	11：15～12：45		14：30～	
	フランス語及び言語科目（以下の言語から1か国語選択【英語、ラテン語、ギリシア語】）	専門知識		口述試験	

【注意事項】

- 1 言語科目に関して、【 】内は選択解答できる言語科目をあらわします。
- 2 言語科目では、母語（初等・中等教育で使用した言語）を選択することはできません。
- 3 特に記載のない場合は、辞書持込不可。
- 4 辞書持込可の教室は、1言語科目につき1冊の辞書のみ持込可（電子辞書は不可）。
- 5 *印の付いている下記の教室は、一次合格者発表を行います。
心理学、臨床心理学、日本語教育学、哲学
一次合格者発表 日 時：2025年2月16日（日）19時以降
発表方法：人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）に掲載します。

Ⅲ 入学料及び授業料等について

- (1) 入学料 東京都の住民 141,000 円（予定額） それ以外の者 282,000 円（予定額）

入学手続書類に同封の振込依頼書により事前に金融機関で振込んでください。

なお、「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（2025 年 4 月 1 日）の 1 年前（2024 年 4 月 1 日）から引き続き都内に住所を有する者をいいます。その認定は、本人が都内に在住の場合は住民票記載事項証明書等により行います。

入学手続完了後は、入学料は返還しません。

入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

- (2) 授業料 年額：520,800 円（予定額）

入学時又は在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の年額が適用されます。

授業料は、前期と後期の指定された期日までに、それぞれ年額の 1 / 2 を納めていただくことになります（納付方法は、原則として口座振替となります。）。

なお、授業料については、減額又は免除の制度があります。

また、授業料実質無償化については東京都公立大学法人 HP（<https://www.houjin-tmu.ac.jp/topics/topics13247/>）をご確認ください。

- (3) 奨学金制度

日本学生支援機構などの奨学金制度があります。

Ⅳ 長期履修制度について

本研究科では、職業を有している、あるいは、出産、育児、介護を行う必要がある、などの理由から、大学院学則が定める標準修業年限（博士前期課程は2年、博士後期課程は3年）内での修業が困難と大学が認める者で具体的な履修計画を持つ者に対し、博士前期課程では3年間又は4年間での、博士後期課程では4年間、5年間又は6年間での学修を認める制度を設けています。

入学時に長期履修を認められた学生は、標準修業年限において支払う授業料の総額を、認められた長期在学期間に分割して支払うことができます。

長期履修期間の延長はできません。短縮は1回限り認めます。なお、長期履修を認められた場合でも、在学年限（博士前期課程は4年、博士後期課程は6年。休学期間は算入しない）を超えて在学することはできません。

〈対象者〉

以下のいずれかの理由により、標準修業年限内での修業が困難な者

- (1) 職業を有している者（就労時間が1週あたり32時間以上であることを目安とします。）
- (2) 出産、育児、介護を行う必要がある者
- (3) その他、研究科において適当と認める者

申請手続案内及び申請書は、人文科学研究科ウェブサイト（<https://www.jinsha.tmu.ac.jp>）からダウンロードし、申請書は他の出願書類と一緒に提出してください。詳細は必ず申請手続案内で確認してください。

V 個人情報の取扱いについて

東京都立大学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめ御了承ください。

(1) 本学への出願の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。

また、入学者の個人情報は、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用します。

(3) 前記（1）、（2）の業務において、本学から、一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について、適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。

Ⅵ 人文科学研究科専攻別教員及び研究分野一覧(予定)

*…2025年3月に定年退職予定の教員

*…2026年3月に定年退職予定の教員

●社会行動学専攻

社会学

左古 輝人	理論社会学、社会科学の概念史
丹野 清人	国際労働力移動論、労働社会学
中川 薫	保健医療社会学
不破麻紀子	ジェンダーの比較社会学、家族社会学
山下 祐介	都市社会学、農村社会学、環境社会学
大井 慈郎	都市社会学、途上国都市化研究、介護予防事業研究
畑山 要介	社会学理論、経済社会学、消費社会論

社会人類学

綾部 真雄	エスニシティ研究(東南アジア大陸部)
石田慎一郎	法人類学(東アフリカ)
河合 洋尚	都市人類学、景観人類学、人類学的民俗学(東アジア)
河野 正治	歓待の人類学、伝統的権威論(ミクロネシア)
田沼 幸子	人類学、移動、映像(キューバとスペイン)
深山 直子	先住民研究、都市人類学(ポリネシア)

社会福祉学

坏 洋一	福祉理論、社会政策論
阿部 彩	貧困研究、社会保障論
長沼 葉月	ソーシャルワーク論、精神保健学、家族支援
堀江 孝司	社会政策、福祉国家論
室田 信一	地域福祉論、ソーシャルワーク論
矢嶋 里絵*	社会保障法、障害者福祉法、障害者差別禁止法
和気 純子	高齢者福祉論、ソーシャルワーク論、社会福祉国際比較
石島健太郎	障害学、福祉社会学

●人間科学専攻

心理学

石原 正規	実験心理学
井上 和哉	認知心理学、感情心理学
酒井 厚	発達心理学
登藤 直弥	心理統計学
沼崎 誠	社会心理学

臨床心理学

勝又陽太郎	臨床心理学
駒屋 雄高	臨床心理学
下川 昭夫*	臨床心理学
田中 里実	臨床心理学
松岡 努	臨床心理学

教育学

荒井 文昭**
河合 隆平
金 侖貞
杉田 真衣
竹原 幸太
田中 浩司
野元 弘幸

教育行政学、教育政治研究
障害者教育学・教育史、重症児教育
社会教育、生涯学習、日韓比較研究
ジェンダー・セクシュアリティと教育、青年論
教育哲学、教育の修復的正義論、矯正教育
発達心理学、幼児教育
多文化教育、社会教育学

言語科学

橋本龍一郎
原田なをみ
保前 文高
本間 猛
矢野 雅貴

神経画像学、言語脳科学
理論言語学、比較統語論
認知神経科学、発達脳科学
理論言語学、音韻理論、英語音韻論、日本語音韻論
心理言語学

日本語教育学

浅川 哲也
奥野由紀子
神田 明延**
長谷川守寿
ロング・ダニエル
松田真希子

日本語学、日本語史
日本語教育学、第二言語習得研究
比較言語文化論、教育工学
日本語教育学、現代日本語文法
日本語教育学、社会言語学
応用言語学、日本語教育学

●文化基礎論専攻 哲学

木田 直人
栗原 裕次
小池 登
増山 浩人
松阪 陽一
吉田俊一郎

近現代フランス哲学
西洋古代哲学・倫理学
西洋古典学
近現代ドイツ哲学
言語哲学
西洋古典学

歴史学・考古学

赤羽目匡由
池田 真歩
出穂 雅実
大貫 俊夫
鎌倉 佐保
國 雄行
高橋 亮介
谷口 央
中嶋 毅*
福士 由紀
前田 弘毅
源川 真希
山田 康弘

東洋古代史
日本近代史
考古学
西洋中世史
日本古代・中世史
日本近代史
西洋古代史
日本中近世史
西洋近現代史
東洋近現代史
西アジア史
日本現代史
考古学

表象文化論

赤塚 若樹
越智 雄磨
亀澤美由紀
長門 洋平
福田 貴成
古永 真一

映像文化論・比較文学
舞台芸術研究・身体論
ジェンダー論、英語圏文学・文化
映画研究
聴覚文化論・音楽文化論
現代思想、精神分析、イメージ／テキスト研究

●文化関係論専攻

日本文学

猪股ときわ**
大島 資生
大杉 重男
近藤 瑞木
高桑枝実子

日本古代の神話、歌、和歌、物語
日本語学（現代語文法論・意味論）
日本近代文学
日本近世文学
日本古代文学、万葉集

中国文学

荒木 典子
飯田 真紀
大久保明男
佐々木 睦
佐藤 賢

中国語法史・語彙史
現代中国語文法・方言学（広東語文法）
中国近現代文学
中国古典文学・幻想文学・図像学
中国近現代文学・映画研究

英文学

越 明彦
高岸 冬詩
中村 英男
安井マイケル
吉田 朋正
生駒 久美

イギリス文学
現代詩研究、英語圏文学・文化
イギリス文学
文学批評、英語教育
アメリカ文学
アメリカ文学

ドイツ文学

金 志成
園田みどり**
福岡 麻子
シュレンドルフ・レオポルト

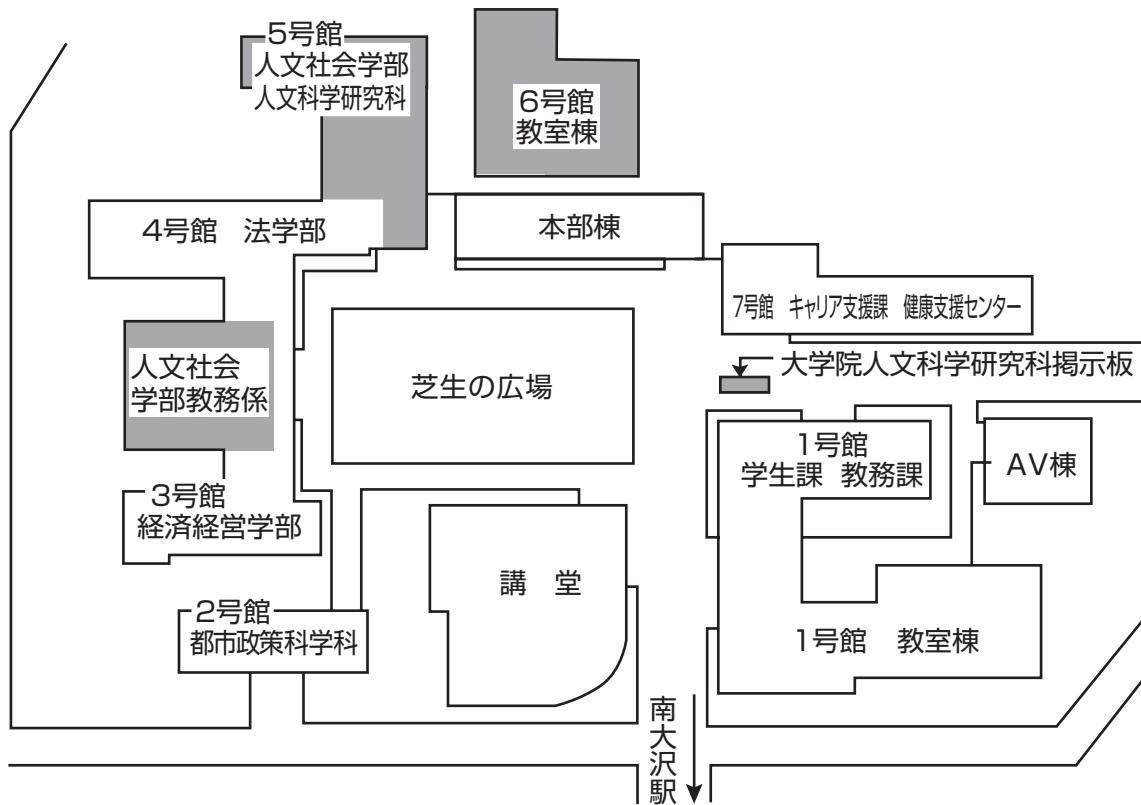
近現代のドイツ語圏文学、文芸翻訳
ドイツ文学、ドイツ語圏文化
オーストリア現代文学、震災（後）文学、フェミニズム文学論
現代ドイツ文学、黙示録文学、ドイツ語圏文化史

フランス文学

グロワザール・ジョスラン
藤原 真実**
大須賀沙織
西山 雄二

西洋古典学、古代哲学史
18世紀フランス文学
19世紀フランス文学
20世紀フランス現代思想

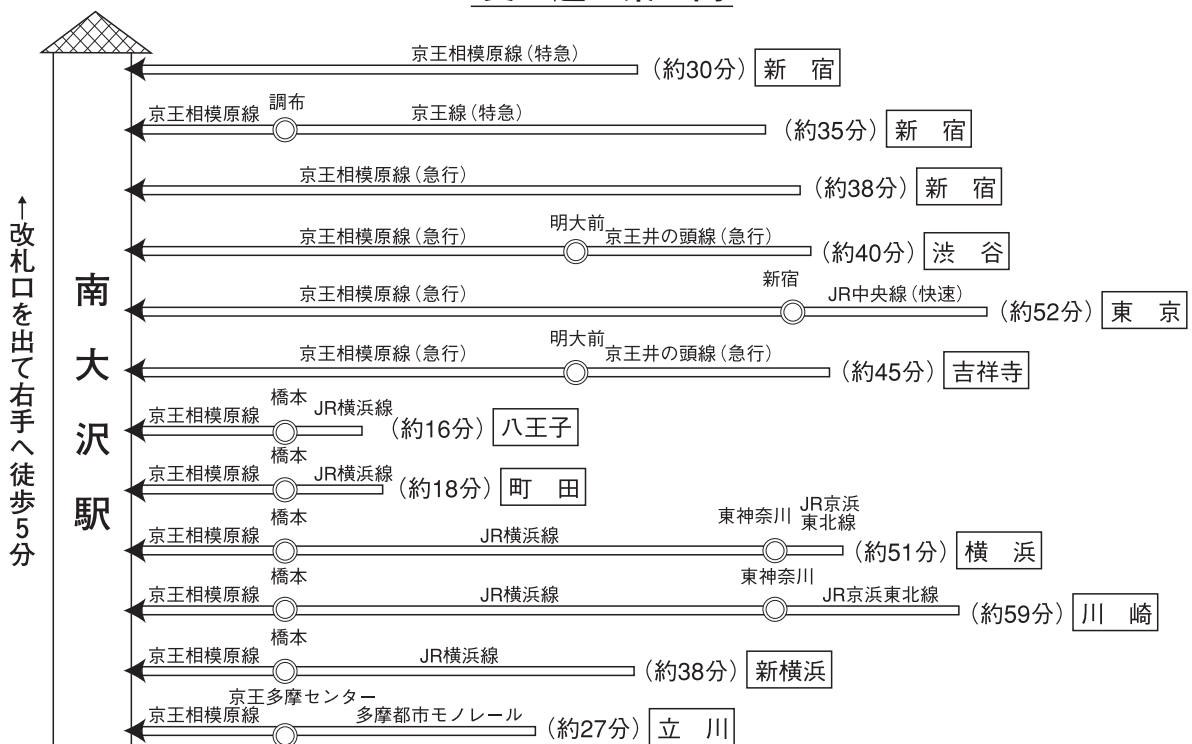
学内配置図（部分）



（京王相模原線 南大沢駅下車徒歩約5分）

※自動車、バイクでの来場はご遠慮ください。

交通案内



主要駅から南大沢駅までの所要時間（時間は最短の場合です）